



□基本理念

○利用者の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助することを基本理念としています。

○温もりのある心と未来を見通す広い視野をもって、利用者一人一人の持つ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

働き方改革

施設長 澤井 康郎

介護福祉業界では ICT 化を推進し、たんぽぽでもケース記録など紙ではなく、パソコンに入力するようにしています。とは言え、紙であってもデータであっても、頭で考え文字を起こしていくには、それなりの時間が必要です。今、龍鳳では理事会や評議員会での記録は録音し、AI で文字起こしをしています。有料で費用がかかるものです。

先日、テレビを見ていましたら、DCON2025 という高等専門学校生による事業創出コンテストで、豊田工業高等専門学校が最優秀賞を取りました。これは、その作品によって生み出される事業性を企業評価額で競うもので、最も企業評価額が大きいチームが優勝するものです。豊田工業高等専門学校は介護人員不足に着目し、「NAGARA (ながらかいご)」という介護記録自動化システムを開発しました。高専生は、介護施設がなぜ忙しいのかということに目を向け、現場に足を運び、仕事の三分の一が記録仕事だということに気が付きました。そこで、このシステムの開発を進め、高齢者介護施設で試用してもらいながら、改良を続けるとともにコンテストに発表しました。

これは、腕時計型のウェアラブル端末を腕に装着することで、介護中の会話から記録に必要な情報をマイクを用いて抽出し、自動で記録を作成・共有ができるシステムです。具体的には、利用者さんとの会話や食事の様子などを声に出すことで、マイクが拾い、AI が文字に起こし、文章を単語に分け、介護に関係のある言葉や必要な情報だけを取り出して記録に残しています。まだ、改良の余地があるようですが、このような技術が早くできるといいなと見ていて感じました。まあ、いずれにしても費用の掛かる話でしょうが。

さて、たんぽぽでは利用者さんのケース記録時間を勤務時間の中でシフトを工夫して設定しております。しかし、状況によっては勤務時間内には終わらないこともあります。また、連絡帳にその日の様子を記入するのに、担当する利用者さんと同じ空間で見守りながら書くことが日常です。小学校では、給食の時間や専科による空き時間を活用して、連絡帳記入をしていると思いますが、たんぽぽの生活介護職員はそうはいきません。担当する利用者さんから目を離すことがないよう、気を配りながら、文章を書いています。就労継続支援 B 型では以前より実施した活動に○を付け、お知らせすべきことだけ、文章を記入しています。生活介護におきましても、働き方改革の面でも連絡帳の在り方を保護者の皆様にも了解を得ながら、変えていこうと考えています。その際には、ぜひご理解・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

10月の活動予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 スポーツの日	14	15	16	17	18
19 開所日 練馬まつり	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ボランティアを募集しています！

たんぽぽでは、11月頃まで根付作業のお仕事を請け負っています。ボランティアの皆さまのお力を借りて作業をすすめられたら、と考えています。お日にち、時間等ご相談させていただきますのでお気軽にお声かけください。

皆様のご協力をお待ちしています！

お問合せ先 たんぽぽ 03-5946-3588



自主製品を発信しています

Instagramのご紹介

スマートフォンのカメラアプリを立ち上げ、右のQRコードにカメラを向けると、URLが認識され、タップをする
と、WEBサイトにアクセスできます。



皆様のアクセス
お待ちしております！